

若手研究者の分野を超えた交流の促進による学内研究基盤の活性化支援

研究交流カフェは大学教員が文理の壁を越え、自己紹介や研究連携を目指す場として昨年度から実施しています。分野が少し遠い研究者同士が身近に接することで、研究交流のみならず、教員生活の悩みを相談する場としての役割も担っています。本年度は弘前大学基金のご支援を賜り、定例の交流カフェ&バーに加え、3つの特別企画が実現しました。8月の「アップルパイを食べながらリンゴについて学ぼう」ではアップルパイを片手に藤崎農場でのリンゴ品種の開発と育成法を、1月の「大学教員のための国際発表スキルアップセミナー」では外部講師の方をお招きし、学会での講演、質疑応答、フリートークにおけるマナーを学びました。2月には「交流カフェin青森」として、青森の本学研究所と青森県産業技術センターを訪問する機会を得ました。このような有意義な企画を実現できたことを感謝するとともに、今後の活動で本学を盛り上げていけるよう励んでいきたいと思えます。

理工学研究科 准教授 藤崎 和弘